

令和4年度 関西拡大委員長会議・新年会

日時:令和5年1月21日(土)・22日(日)
場所:大阪 梅田 北瑞苑



上原 久晴(京都府)



令和5年1月21日大阪市梅田にて関西支部拡大委員長会議が開催され、今年も本部より、田中 譲治会長・佐久間栄先生に御出席いただきました。

司会の古市委員長より、昨年12月にお亡くなりになりました当会名誉会長の相浦 洲吉先生の御冥福をお祈りし、黙祷を捧げられました。

そして中野 喜右人先生・田中 譲治先生からの挨拶でも、相浦先生の当会のみならず、日本口腔インプラント学会の発展への功績をお話いただきました。

協議事項として、今後の関西支部人事の変更案が提出され、コロナ禍でのオンラインの推進により、これまで距離的なハードルで難しかった関東・関西それぞれの研修会への参加が容易になった事は各会員にとって有益となっている。しかしそのため参集で参加される先生の固定化や、IT 担当者の増員の必要性、今後の関西支部の役割、必要とされる研修会内容・講師案など話し合われました。

その後、佐久間 栄先生より専門医認定制度につ

いて講義いただき、当会532名中123名が取得している専門医試験の規定と申請方法。また申請における試験症例の選択と避けるべき症例。必要とされる画像の取り扱い。学会発表対策など詳しく解説していただきました。

新年会

翌日の研修会の講師である水口 稔之先生も御参加いただき、古市委員長・田中会長の挨拶の後中野先生による乾杯で新年会が幕を開けました。

同年代から大先輩まで、当会の先生方は全員パワフルなので、インプラントや経営の話は勿論、車やバイク、ゴルフに釣りなど忙しい合間を縫って活動されている話を聞かせてもらうことで自身のモチベーションが上がる感じで、毎年の年始の良い機会とさせてもらっています。

本年もよろしく願いいたします。